

くすのき

横浜市立西本郷中学校
横浜市栄区小菅ヶ谷 1-29-1
Tel 045-892-1911

第1号 令和6年4月23日

学校教育目標

校長 廣 渕 徹 志

- 「自ら挨拶」「自ら判断」「自ら行動」 人とのつながりを大切にする思いやりある西本中生
- ・自ら学び続け、自分の生き方を切りひらく力を高めます。 (知)
 - ・互いに生き方を尊重し、多くの人とふれあう中、礼儀と規律を大切にします。 (徳)
 - ・自他の命を尊び、たくましい心と体をつくります。 (体)
 - ・まちや社会の中で、共に認め合い、協働し貢献する姿勢を育みます。 (公・開)

第45回 入学式

春四月 今年の桜の開花は例年より遅く、皆さんの入学を待っていたかのように桜が満開に、美しく咲いています。

131名の新入生の皆さん
ご入学おめでとうございます。

今年度は新入生を迎え、第1学年が4クラス（一般級）と6組（個別支援級）でスタートすることになりました。

新入生の皆さんは、本校の創立45年目に、それぞれの母校の思いを胸に、『西本郷中学校』の生徒として第一歩を踏み出すこととなります。

本校の学校教育目標は、「自ら挨拶」「自ら判断」「自ら行動」、そして、「人とのつながりを大切にする思いやりある西本中生」です。

この学校教育目標を心に留め、これからの三年間は、新しい友達や先生方とともに学び、語り合いながら、人生にとって大切な時期を過ごしていきましょう。

保護者の皆様、お子様のご入学、誠にありがとうございます。

これからの中学校三年間は、心身共に大きく成長し、子どもから大人へのステップとなる大切な時期でございます。また、変化の激しい多感な時でもあります。学校と家庭、地域がともに手を携え、連携を深めていくことができれば、教育活動もより一層充実したものとなること信じております。どうぞ、保護者の皆様のご理解とご協力、そして、これからの教育活動へのご支援を心よりお願い申し上げます。

— 「志」を持ち、楠のように強く成長し、
未来に向かって大きく羽ばたこう！

「志」とは簡単に言うと「目標」「信念」です。新たな中学校生活で、学習や生徒会活動、部活動で「目標」や「信念」をもって生活をする事です。大事な事は、まず「これをやるんだ」という「志」を持つこと。何かの課題を前に「できないよ」と弱気になった時は、多くの先生方にアドバイスをもらおうと良いと思います。「できる」「できない」は考えずとにかくやってみる事です。中学校3年間で、学校のシンボル、校章のデザインになっている「楠」のように強く、大きく成長してください。中学校生活は未来に向かって大きく巣立つ準備の期間です。



— 「^{どりよく}努力は人^{うらぎ}を裏切らない！」—

一つ目の「志をもとう」とつながります。努力してもすぐには結果に結びつかないこともあります。しかし、その努力が長い人生の中で、きっと生きてくる時があります。何もしないところには何も生まれてきません。

— 「人の^{ちが}違いを^{みと}認め、人^{おも}を思いやる！」—

人は、それぞれ様々な環境の中で育ち、考え方・表現の仕方・表情も違います。お互いに認め合い、理解していくことが大切です。学校生活だけでなく、社会でも、互いに気をつけなければ、何気ない一言で、傷つき、悲しむことがあるものです。ともに高め合いながら成長していく関係が大切だと思います。ひいては、それが自分を大切にすることにも繋がります。嫌な思いは、誰もがしたくないはずです。「いじめ」のない、明るい中学校生活にしてほしいものです。これは人として美しく心を寄せ、西本郷中で生活する上で、当たり前のことです。

昇降口前の楠と桜



この三つのことを心に留め、歴史のある本校の伝統を受け継ぎながら、新たな風を吹かせ、さらなる西本郷中を築いてください。

最後に「夢と希望をもち、充実した中学校生活を送りましょう。」で式辞を締めました。

— 新入生代表の言葉 —

若葉の緑が目にも鮮やかな季節となりました。

私たち131名の新入生は無事に西本郷中学校の入学式を迎えることができました。

本日は、このようなすばらしい式を開いていただき、本当にありがとうございます。

先日、私たちは小学校を卒業しました。そして、今日からは中学生になります。新しい制服に袖を通し、今までとは違った生活が始まります。新しい友達とうまくやっていけるのかな、勉強についていけるのかな、と不安もありますが、その分どんな毎日が待っているのかと期待に満ちあふれています。

私たちは小学校二年生の終わりの頃から自しゆく生活に入り、思うように行事に取り組むことができずでした。今はようやくもとの生活にもどり、運動会で全力で声だしが可能となり、給食も友達と話しながら食べられるようになりました。これからの中学校生活でも、いろいろな学校行事があります。それも全力で楽しみたいです。

三年間の中学校生活は、きっとあっという間に過ぎていくことと思います。楠笑祭や部活動に取り組んでいる先輩方をよくみて、良いところを参考にして、一日一日悔いが残らないように大切にしていきたいです。

また私は、この中学校生活で友だをたくさんつくり、勉強を頑張りたいです。

今日から始まる西本郷中学での生活、色々な経験を通して成長していけるように三年間努力していきます。

先生方、先輩方、保護者のみなさま、どうか私たちを温かい目で見守っていただき、ご指導くださいますようお願いいたします。

新入生代表 倉持 充志



— 歓迎の言葉 —

春の日差しにすべてがきらめく季節となりました。本日、西本郷中学校の一員となった新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。在校生一同心より歓迎します。

今、皆さんはどのような思いを抱いているのでしょうか。新しい環境と仲間に期待している人もいる一方で、不安に感じている人もいるでしょう。私も、二年前同じ立場でした。皆さんの気持ちはよくわかります。そこで、西本郷中学校で過ごす日々を楽しみにしている人も、不安に感じている人も、充実した日々を送ることができるように、在校生の私からいくつかアドバイスをさせていただきます。

一つ目は、挨拶を大切にしてみてください。初めて会うクラスメイトに話しかけることは、とても勇気がいることでしょう。だから、まずは「おはよう」と挨拶をして、徐々にクラスの仲間と打ち解けてみてはどうでしょうか。きっと、緊張もほぐれると思います。

二つ目は、いろいろな挑戦をしてみてください。例えば、学級委員などの委員会に挑戦してみる、授業で手を挙げてみる、1日5人に話しかけてみる、などです。挑戦をする中で、上手くいかないことや失敗することもあるでしょう。そんなときは周りの友達や私たち先輩、そして先生を頼ってみてください。きっと皆さんの助けになります。そして、挑戦をやり遂げた自分は、きっと大きく成長します。

三つ目は、毎日の学校生活を大切にしてください。中学校の三年間は驚くほどあっという間です。行事はもちろん、毎日が二度とない時間です。だから、友達や先生との一日一日を楽しんで過ごしてください。西本郷中学校は生徒が優しく、先生たちも信頼できる先生ばかりです。そして、体育祭や文化祭などの楽しい行事が盛りだくさんです。これから一緒に西本郷中学校を盛り上げていきましょう。

在校生代表 生徒会長 中山 明音



令和6年度 新たなスタート

【令和6年度 着任教職員】

4月8日(月)新しく着任された先生方の着任式を体育館で行いました。5名の先生方を迎え、45年目の西本郷中学校がスタートしました。「邂逅^{かいこう}」(偶然の出会い)、「一期一会^{いちごいちえ}」(一生に一度の出会い)を大切にしましょう。次の方々が着任された先生です。

副校長	梶ヶ谷 朋 恵 (かじがや ともえ)	金沢区 西金沢義務教育学校より
主幹教諭	北 村 哲 也 (きたむら てつや)	泉 区 中和田中学校より
教 諭	南 芙 未 (みなみ ふみ)	京都府立中丹支援学校より
教 諭	佐々木 淑 江 (ささき よしえ)	港南区 丸山台中学校より
スクールカウンセラー	迫 裕 二 (さこ ゆうじ)	特別支援教育総合センターより

離任教職員

4月9日(火)に離任式が実施されました。青木副校長先生をはじめ、離任された先生方は西本郷中学校での思い出や生徒への熱い思いを語ってくださいました。

新天地でご活躍されることを願っております。



< 離任された先生方 >

副校長	青木 美穂 (金沢区 西柴中学校 校長昇任)
主幹教諭	出村 綾乃 (戸塚区 舞岡中学校へ)
教 諭	高木 悠子 (瀬谷区 南瀬谷中学校へ)
教 諭	松元 啓介 (磯子区 岡村中学校へ)
講 師	矢島 芽以 (港南区 港南中学校へ)
講 師	平沼 裕子 (港南区 港南台第一中学校へ)
スクールカウンセラー	村上 博 (中区 横浜吉田中学校へ)



学校教職員紹介

～ 1年間よろしくお願ひ申し上げます！～

学校長		ヒロフチ 廣 瀨	テツシ 徹 志	副校長		カジガヤ トモエ 梶ヶ谷 朋恵							
1 学年			2 学年			3 学年							
組	教科	氏 名		組	教科	氏 名		組	教科	氏 名			
主任	主幹	キタムラ	テツヤ	主任	主幹	チバ	シン	スケ	主任	国語	ヒラガ ユタカ 平賀 悠		
	社会	北村	哲也		英語	千葉	晋輔						
1 組	保体	コ タカ	フミ タカ	1 組	理科	サ サ キ	ツヨシ	1 組	音楽	ヨネ ダ	ユ キ 米田 夕貴		
2 組	数学	ミヤザキ	タカシ	2 組	家庭	カトウ	アツコ	2 組	英語	マツ オ	ショウコ 松尾 翔子		
3 組	国語	ナカゴメ	タカシ	3 組	数学	イノウエ	タカ シ	3 組	理科	ツツキ	マリコ 続木 麻里子		
4 組	理科	ツユキ	アキコ	4 組	社会	ヨシダ	アズミ	4 組	数学	クマガイ	リョウスケ 熊谷 綾介		
6 組	(国語)	ミナミ	フ ミ	6 組	(数学)	ササキ	ヨシエ	6 組	(数学)	コ ニシ	ヒロユキ 小西 宏幸		
副担	英語	ウエハラ	カナコ	副担	国語	タケウチ	ユ キ	副担	進路指導主任	イトウ	アヤ 伊藤 彩		
副担	主幹・教務主任	マツイ	ミ サ キ	副担	美術	タカヤナギ	ケイコ	副担	生徒専任	サ サ キ	シュンイチ 佐々木 俊一		
非常勤講師		イノウエ メグミ 井上 潤美 (社会)		タカザワ タカヒデ 滝澤 隆秀 (技術)									
教務主任		アオノ ユウ 青野 優 (英語)		フジモト ミツグ 藤本 貢 (ハートフル)									
生徒指導専任		マツイ ミサキ 松井 みさ紀		サ サ キ シュンイチ 佐々木 俊一									
養護	衛生管理者	チ	ダ	ハ	コ	学校司書		タカ	ハシ	キョウコ			
	保健主任	千	田	規	子			高	橋	今日子			
特別支援教育		ウエ	ハラ	カナコ	・	サ	サキ	ツヨシ	・	クマ	ガイ	リョウ	スケ
コーディネーター		上	原	加奈子	・	佐	々木	剛	・	熊	谷	綾	介
スクールカウンセラー		サコ	ユウ	ジ		A E T		キ		ラン	ジャービス		
		迫	裕	二				Keiran Alan Jarvis					
ICT支援員						S S W		サカキ	ハラ	アツシ			
								榎	原	淳			
学校事務		オ	ガワ	ユウ	スケ	職員室業務		クラ	シマ	ノリ	コ		
		小	川	祐	介	アシスタント		倉	嶋	紀	子		
技能職員		フジ		ワラ	メグ	ミ		イノ	ウエ	キ	イチ		
		藤		原	恵	美	・	井	上	喜	一		

わいせつ・セクハラ相談窓口

子ども達の「心のケア」のため、学校は「わいせつ・セクハラ」相談窓口を設け、生徒や保護者の相談にのっています。ご利用ください。秘密は厳守いたします。窓口以外の先生への相談でもかまいません。



《わいせつ・セクハラ相談窓口》
千田 規子 (ちだ のりこ) 先生
〈養護教諭〉
佐々木俊一 (ささき しゅんいち) 先生
〈生徒指導専任〉

《教育総合相談センターの一般教育相談》

電話番号：624-9414 月～金 9:00～17:00 (祝日・振替休日を除く)

スクールカウンセラーからのお知らせ

相談日 : 毎週火・金曜日

今年度から迫 裕二先生がスクールカウンセラーとして相談活動を行います。教育委員会「特別支援教育総合センター」で勤務経験のある『心の専門家』で、温厚なお人柄からいろいろな相談活動を行う中で、これから様々なニーズに応えてくださると思います。本校の生徒はもちろんのこと、保護者の皆様も遠慮なく気軽に相談していただければと思います。尚、学校では教育相談の時間を設けたり、担任の先生等による相談活動も随時行っております。

